



Convano

2023年3月期 決算説明資料
証券コード 6574

ネイル事業

FASTNAIL、FASTNAIL PLUS、FASTNAIL LOCO

従来の常識や既成概念にとらわれないビジネスモデルを構築し、ニーズに合わせた3ブランドのネイルサロンを展開

Legaly、CONST

ネイル・ハンドケアを中心としたD2Cブランドを展開

NAIL FLAPS

スチューデントサロン



連結売上収益の

約 **99.5%** が

ネイル事業

メディア事業

femedia

ファストネイルをはじめ大手主要ネイルサロンにおいて、企業の販促やマーケティング活動を支援する広告事業を展開



Creation Of New Value And New Opportunities

新しい価値の創造と機会の拡大

ネイルで世界を変える

あらゆる人々に、新しいネイルサービスの魅力を伝え、
価値あるライフスタイルの創造とネイルサービスの普及に貢献する

「いつもキレイ」を「私らしく」選べる

お客様それぞれのライフスタイルに合わせた“新しいネイルのカタチ”を私たちは提供します

サクッと行ける



シンプルプライス



便利なところに



豊富なデザイン





2023年3月期 決算概要

2023年3月期

		前期比
・ 売上収益	2,330百万円	+8.7%
・ 営業利益	▲36百万円	-
・ 当期利益	▲34百万円	-
・ EBITDA	210百万円	▲33.6%

Business & Topics

- 第3四半期まではコロナの影響による、需要回復の遅れと従業員の感染等により一部店舗で臨時休業を実施したものの、積極的な採用および新規メニュー等の取り組みにより、売上収益は前期比+8.7%となった
- 神奈川県、愛知県、大阪府に直営3店舗をオープン
- 昨今の原材料高騰等の影響から一部価格改定を実施

PLサマリ(累計)

売上収益は上昇したものの、積極的な採用活動による人件費および採用教育費・広告宣伝費の増加、並びに助成金の減少により、対前期比で減益となった

(百万円)

	2022年3月期 (実績)	2023年3月期 (実績)	対前期比 増減率	2023年3月期 (修正後予想)
売上収益	2,143	2,330	+8.7%	2,300
売上原価	1,377	1,466	+6.5%	
売上総利益	765	864	+12.8%	
販売費及び一般管理費	730	894	+22.4%	
助成金・その他	54	▲5	-	
営業利益	89	▲36	-	▲30
税引前利益	82	▲43	-	▲35
当期利益	51	▲34	-	▲35
EPS (円) (希薄化後)	22.52 (22.45)	▲15.14 (▲15.14)		▲15.42
EBITDA	316	210	▲33.6%	

※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。

PLサマリ(会計)

人員数および需要の回復に伴い、売上収益は前年同期比 + 24.0%となった

(百万円)

	2022年3月期 (4Q実績)	2023年3月期 (4Q実績)	対前年同期比 増減率
売上収益	503	623	+ 24.0%
売上原価	332	384	+ 15.5%
売上総利益	170	239	+ 40.6%
販売費及び一般管理費	181	217	+ 20.2%
助成金・その他	▲ 65	▲ 7	▲ 88.5%
営業利益	▲ 75	15	-
税引前利益	▲ 77	13	-
四半期利益	▲ 55	21	-
EPS (円) (希薄化後)	▲ 24.35 (▲ 24.35)	9.34 (9.34)	
EBITDA	▲ 19	79	-

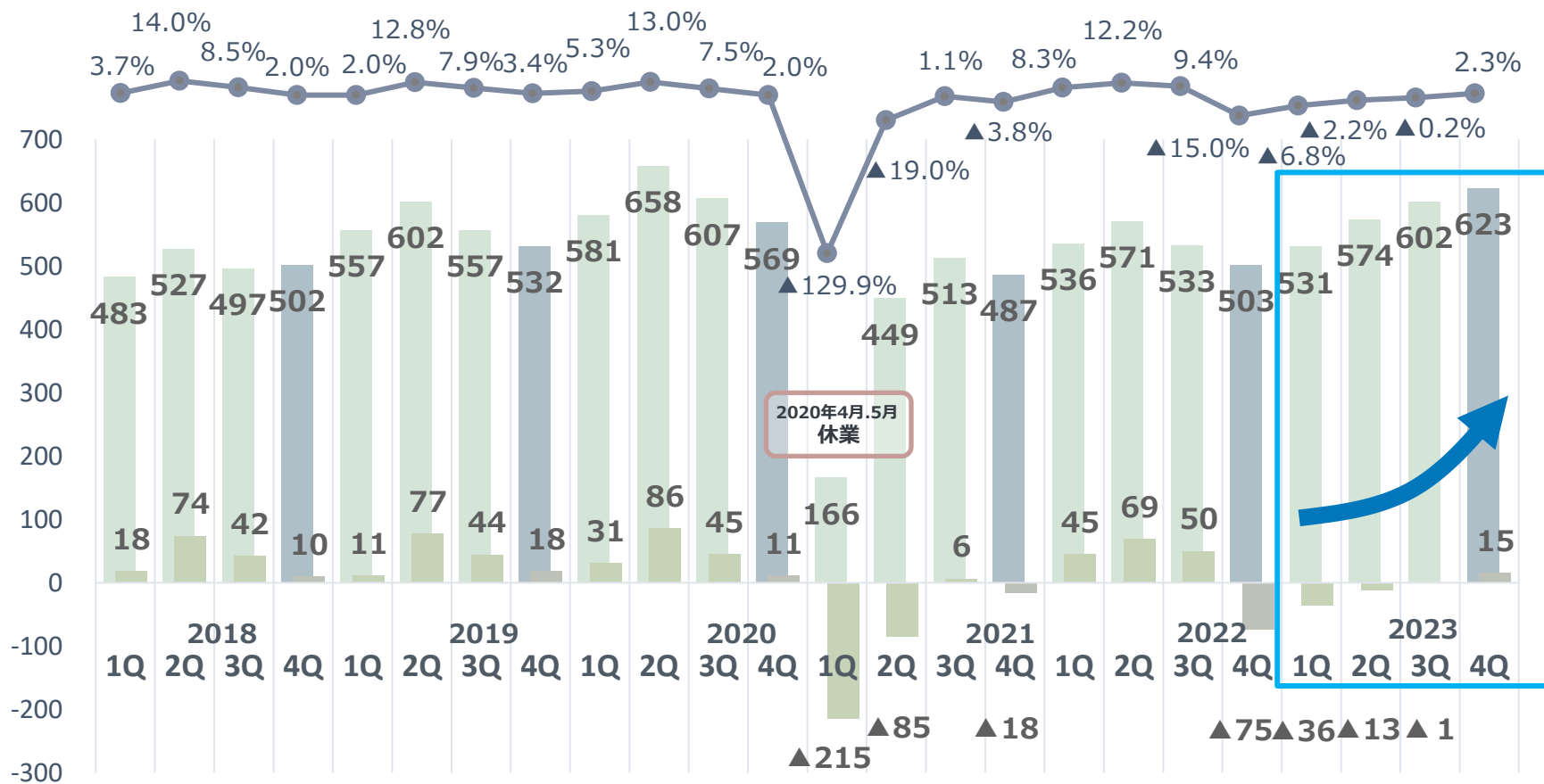
※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。

売上収益、営業利益/率の四半期推移(会計)

人員充足によるシフト数の増加並びにマーケティング施策の強化等により、売上収益は同期比で過去最高となった

■ 売上収益 ■ 営業利益 — 営業利益率

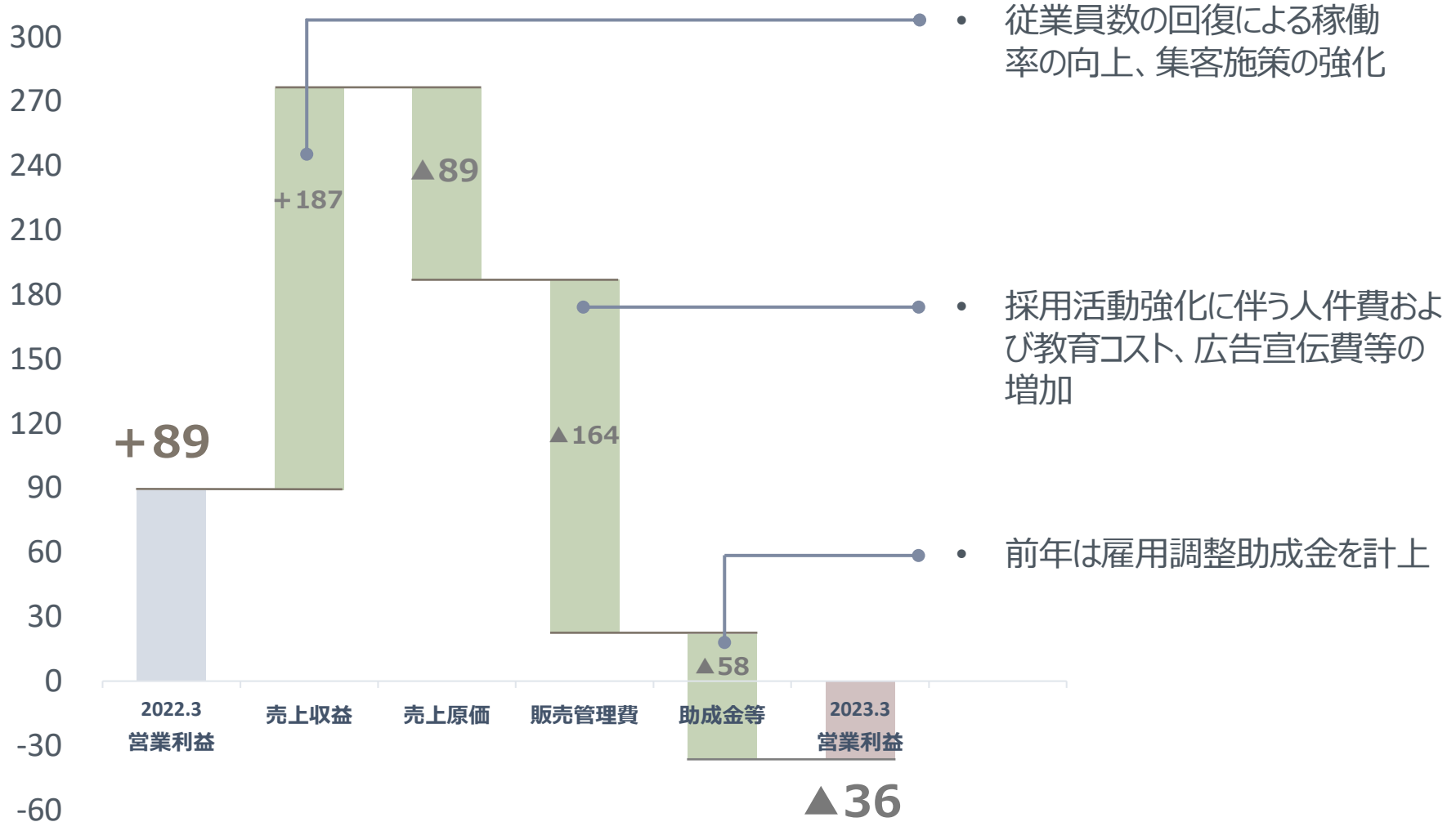
(百万円)



※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。

営業利益増減分析(累計)

(百万円)



※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。

BSサマリ

(百万円)

	2022.3期	2023.3期	増減額		2022.3期	2023.3期	増減額
流動資産	591	628	+37	流動負債	1,170	1,244	+74
現預金	393	399	+6	営業債務及び その他の債務	54	66	+12
営業債権及び その他の債権	110	136	+26	借入金	630	750	+120
棚卸資産	70	67	▲4	リース負債	158	162	+4
その他	18	26	+8	その他	328	266	▲62
非流動資産	1,832	1,907	+75	非流動負債	405	476	+72
有形固定資産	70	75	+4	借入金	200	200	-
使用権資産	300	374	+74	リース負債	145	210	+65
のれん	650	650	-	その他	60	66	+7
無形資産	560	544	▲16	負債合計	1,575	1,720	+145
その他	251	265	+14	資本	848	816	▲33
資産合計	2,423	2,536	+112	資本金	51	52	+1
				資本剰余金	3	3	+0
				利益剰余金 /その他	795	760	▲34
				負債及び資本合計	2,423	2,536	+112

※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。

キャッシュ・フロー計算書

税引前損失の計上により、営業キャッシュフローは前期比でマイナスとなった

(百万円)

	2022.3期	2023.3期	増減額
営業キャッシュ・フロー	366	127	▲239
投資キャッシュ・フロー	▲93	▲41	+52
財務キャッシュ・フロー	▲245	▲79	+166
増減額	28	6	▲21
期首残高	365	393	+28
期末残高	393	399	+6

※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。

来店客数、新規・リピーター比率の推移

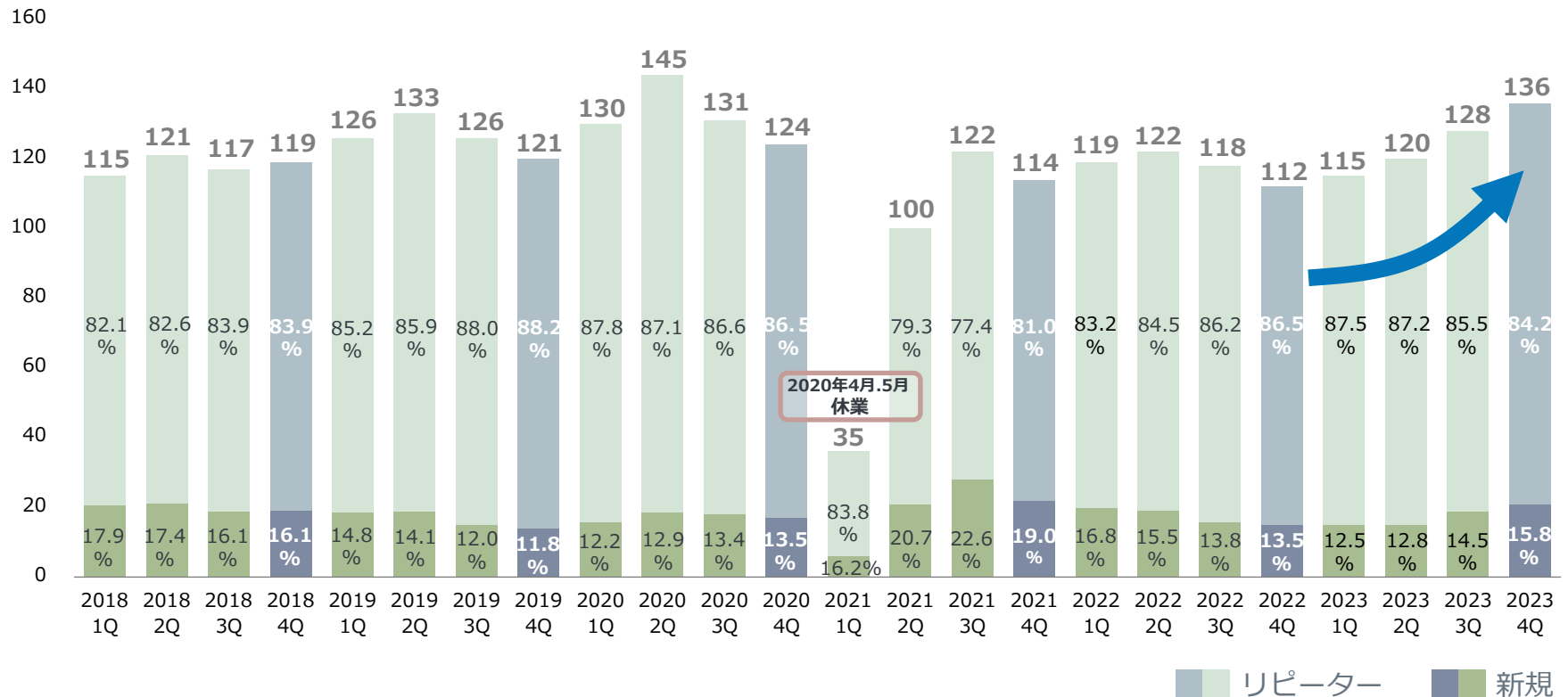
従業員数ならびに需要の回復、積極的な限定クーポンの導入や新色・新デザインの継続リリースにより、新規顧客比率、リピーター顧客数がともに増加した

来店客数

2022年3期 47万1千人

2023年3期 50万人

(千人)



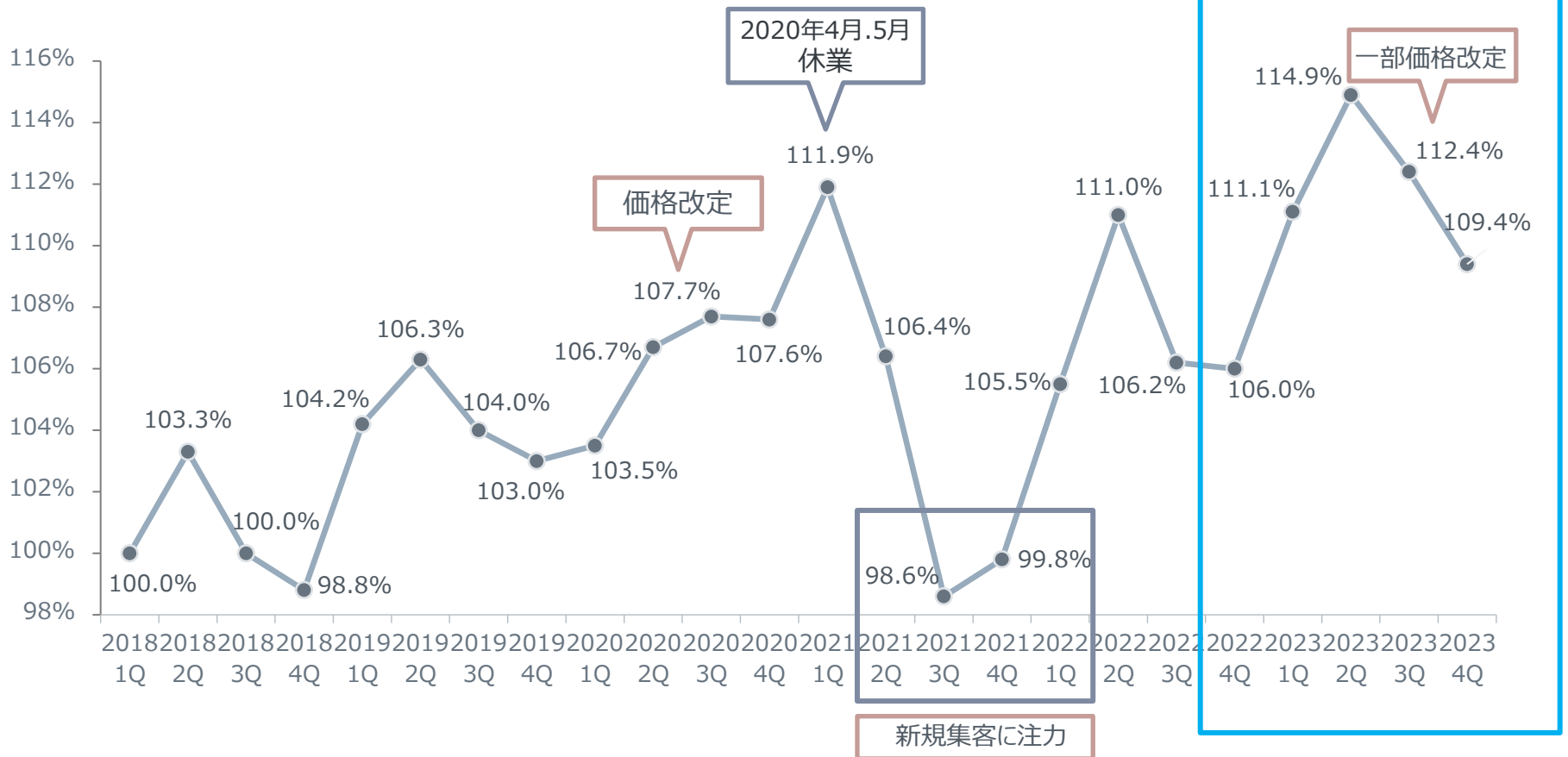
※ 上記指標は、POSデータに基づいて作成しております。

※ ファストネイル全ブランド・全店舗（FC含む）の合計の数値となっております。

平均顧客単価の推移

平均顧客単価は、年間を通して新色および高単価のデザインの継続リリースや新規メニューの導入等により高水準を維持している

2018年1Qを100%とした指標



ネイリスト 1人あたりの生産性

(千円/月)

1000

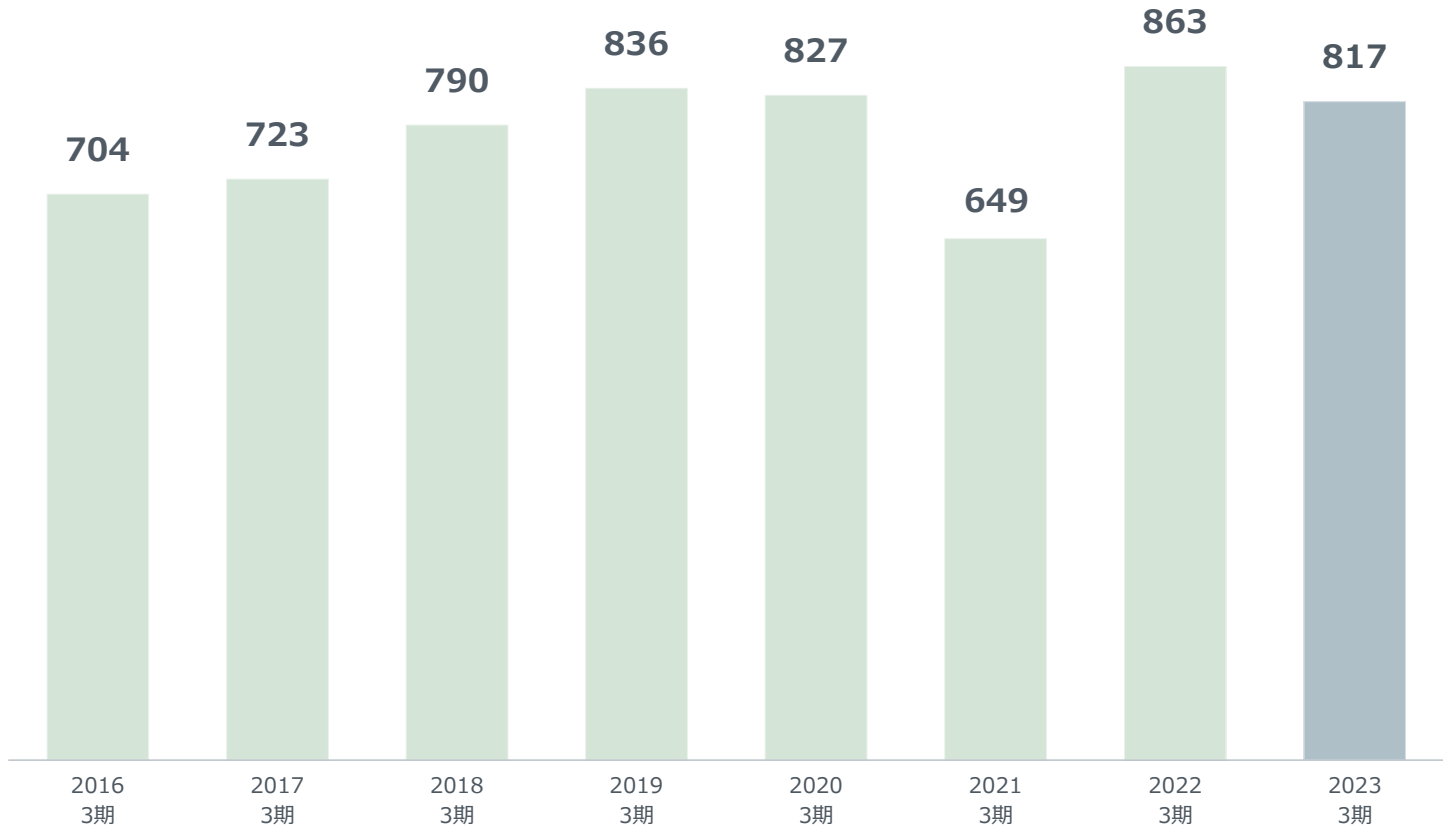
800

600

400

200

0



店舗の状況

2023年3月末時点の店舗数は65店舗
新規出店は直営3店舗をOPEN

テラスモール湘南店



mozoワンダーシティ店



なんばウォーク店



- ・ららぽーと門真店（大阪府門真市）
2023年4月17日 OPEN
- ・ジ アウトレット湘南平塚店（神奈川県平塚市）
2023年4月28日 OPEN

店舗ネットワーク

関東エリア
47店舗

65店舗 (2023年3月末現在)



■ 商業施設型 ■ テナントビル型



商業施設型

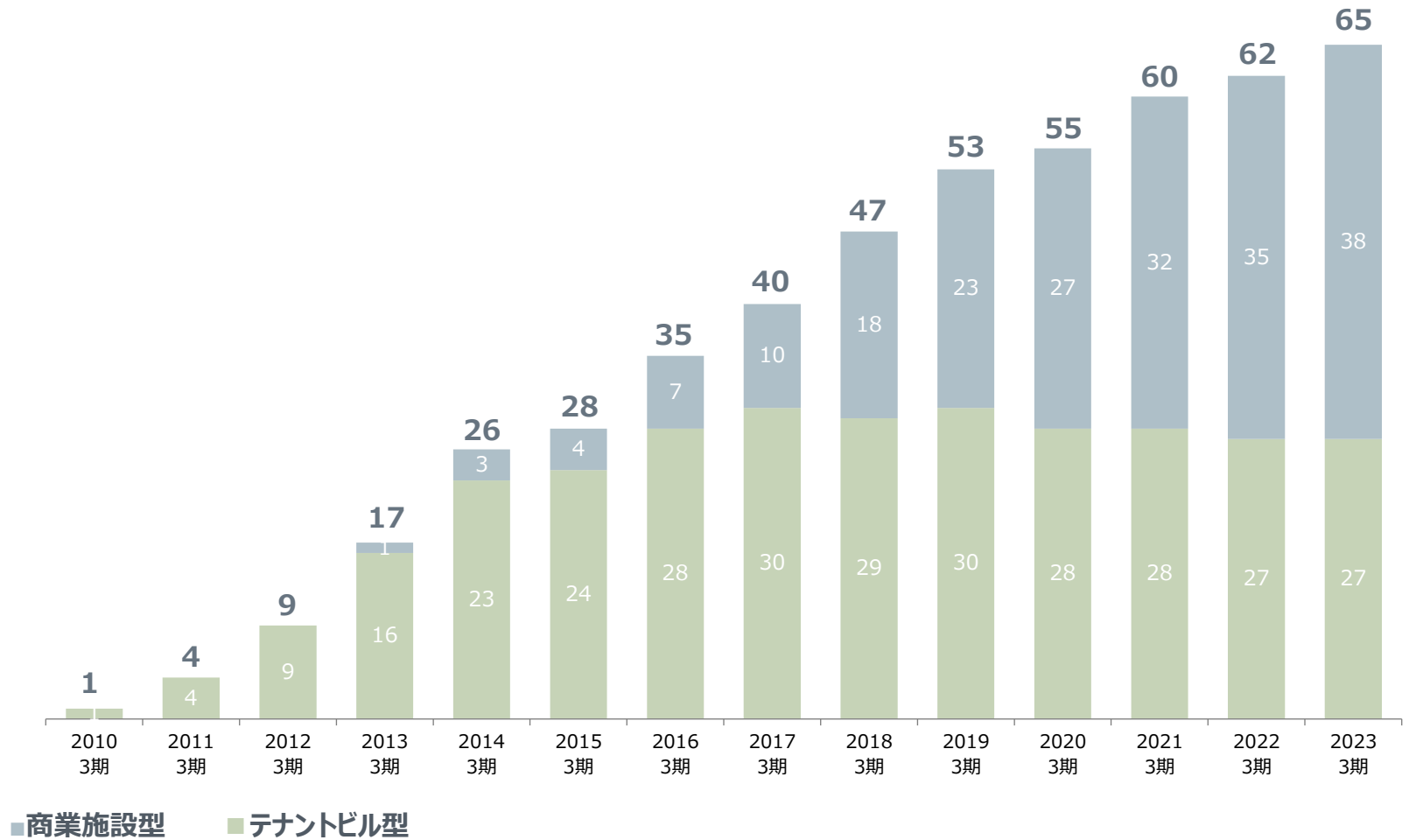
- 高い視認性・オープンな店作り
- ブランド認知度向上に貢献
- WEBに頼らない店前集客
- 天候に左右されにくい駅直結型多数
- 商業施設の販促イベントも活用



テナントビル型

- 通いやすい駅近テナントビル
- 低賃料の空中階に展開
- 営業時間は需要にマッチした設定
- WEBによる集客
- 騒音など周囲環境の影響を受けづらい

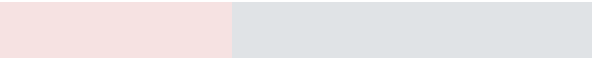
店舗数推移



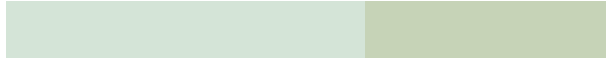
※ 2023年3月末現在

© Convano Inc. All rights Reserved.





2023年3月期 取り組みのサマリ



□ 採用強化と人材育成の推進

- ・コロナ禍収束後の業績拡大と需要を見据えた人員確保
- ・人材育成の推進により需要増への対応及び、リピーター顧客の離脱を低減

⇒ 2022年度新卒20名入社

メンター制度の導入、現地研修等の教育プログラムの変更

2023年度新卒採用に向けたインターンの実施

大学や専門学校への訪問および学生向けの説明会を開催

SNSでの募集や応募者のサロン割引等、積極的な中途採用の実施

□ 集客力のあるデザインやメニューの開発

- ・季節やトレンドに合ったカラー・資材等を導入
- ・顧客単価の上昇につながるプロモーションなど

⇒ 店舗勤務スタッフによるネイルデザインコンペティションを開催
トレンド性のあるデザインの継続リリース
SNSの活用や時間帯限定クーポンの導入

徹底したSEO対策で集客力の上昇へ注力
新メニュー「クイックウォーターケア」を導入



□ 従業員満足度の向上

- ・働きがいのある職場の環境づくり

⇒雇用区分の変更や給与水準の見直しを実施
従業員持株会制度の導入
資格取得支援制度の拡充を予定

□ 厳選した優良物件への出店

⇒テラスモール湘南店（神奈川県藤沢市・4月）
mozoワンダーシティ店（名古屋市西区・9月）
なんばウォーク店（大阪市中央区・12月）

FASTNAIL なんばウォーク店



□ 女性活躍の推進

・働きがいのある職場の環境づくり

⇒資格取得報奨金見直し

法定を上回る短時間勤務制度の推進

保育園のお迎え時間に間に合う勤務制度の運用開始

サステナビリティ商品の導入

*収益の一部が認定NPO法人事業へ寄付されるウォーターサーバーを社内に設置

①管理職に占める女性の割合

シニアマネージャー職以上		
女性	22名	85%
男性	4名	15%
合計	26名	100%

うち、部長職以上		
女性	4名	67%
男性	2名	33%
合計	6名	100%

※2023年3月末時点

②役員（取締役、監査役、執行役員）に占める女性の割合

女性	4名	36%
男性	7名	64%
合計	11名	100%

③男女の平均継続勤務年数

女性	3.6年
男性	5.1年
差異	1.5年

④男女別の育児休業取得率 ※男性取得率は2022年育児休業法改正後の状況にて記載

女性	100%
男性	100%
合計平均取得率	100%

※2023年3月末時点データを掲載

© Convano Inc. All rights Reserved.

2024年3月期 業績見通しと重点テーマ

2024年3月期 業績見通し

2023年5月8日に新型コロナウイルスが5類へと移行し、ネイル業界の需要回復および採用の更なる強化やブランド戦略の再構築に取り組んでまいります。よって、2024年3月期の連結業績につきましては、次の通り予想しております。

(百万円)

	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (業績予想)	対前期 増減額
売上収益	2,330	2,700	+370
営業利益	▲36	60	+96
税引前利益	▲43	50	+93
当期利益	▲34	35	+69
EPS (円)	▲15.14	15.41	-

□ 経営体制の刷新

- ・女性および若手社員の積極的な登用を実施

□ 店舗の稼働率向上

- ・各店舗の需要を考慮した適正な人員施策

□ 人材教育の変革

- ・採用からトレーニングを経て店舗に至るまで、一貫した育成システムの構築
- ・自社独自の研修プログラム開発の継続
- ・FASTNAILが求める人材の採用実現に向けた施策の強化

□ FASTNAILブランド戦略の再構築

- ・自社アプリ「FASTNAIL TOWN」の機能向上
- ・顧客単価および認知度の上昇につながるプロモーションなど

IRに関するお問合せ

株式会社コンヴァノ 人事総務・広報部

E-mail : ir@convano.com

本資料の取り扱いについて

本説明資料の内容は、発表日時点で入手可能な情報や判断に基づくものです
将来発生する事象等により内容に変更が生じた場合でも、当社が更新や変更の義務を負うものではありません

また、本説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、多分に不確定な要素を含んでいるため、
実際の業績等は、様々な要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承下さい

本説明資料に含まれる著作権（ロゴや写真等）は、株式会社コンヴァノに属し、その目的を問わず無断で
複製、引用することを禁じます

